

認知症の人間作業モデル 札幌会場

人間作業モデルでは、意味のある作業の提供が人を元気にするとしていますが、認知症の人々にはどうすれば意味のある作業を明らかにできるのでしょうか。その問いに対する答えが見つかります。

日時 2018年11月17日(土)・18日(日) 9:00~17:00 2日間

場所 札幌医療リハビリ専門学校(〒060-0806 北海道札幌市北区北6条西1丁目3-1)

※駐車場がありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。

講師 山田 孝 一般社団法人日本人間作業モデル研究所代表理事

内容 1日目

- 1.認知症に対する人間作業モデル概論
- 2.作業療法の歴史
- 3.作業療法のリーズニング:計画,実施,成果の評価
- 4.評価:情報収集の構成的および非構成的な方法の選択と利用
 - 1)人間作業モデルスクリーニングツール
 - 2)認知症高齢者の絵カード評価法
 - 3)楽しさ評価法
 - 4)意志質問紙

2日目

- 5.作業のダイナミックス
- 6.作業的生活を加工すること
- 7.発達
- 8.作業従事
- 9.治療戦略
- 10.認知症のコホート研究とランダム化比較試験
- 11.急性期病棟でのランダム化比較試験
- 12.事例

受講料	会員 ^{※1}	両日参加	10,000円	1日のみ	6,000円
	非会員	両日参加	12,000円	1日のみ	7,000円
	学生 ^{※2}	両日参加	8,000円	1日のみ	5,000円

※1 会員とは、日本人間作業モデル研究所賛助会員もしくは、日本作業行動学会会員のことで。

※2 学生とは、大学生、専門学校生のことであり、大学院生を除きます。

受講料は、事前に指定の口座にお振込みください。支払方法やキャンセルポリシーについては、当研究所のホームページをご覧ください。

お申込み および お問い合わせ

お申込み 当研究所HPのWebの申込フォームよりお願いいたします。
申込締切 2018年11月9日(金)

お問い合わせ 一般社団法人 日本人間作業モデル研究所
事務局E-mail ri.moho.j@gmail.com
公式HP <http://rimohoj.or.jp/>
右記のQRコードもご利用いただけます。

